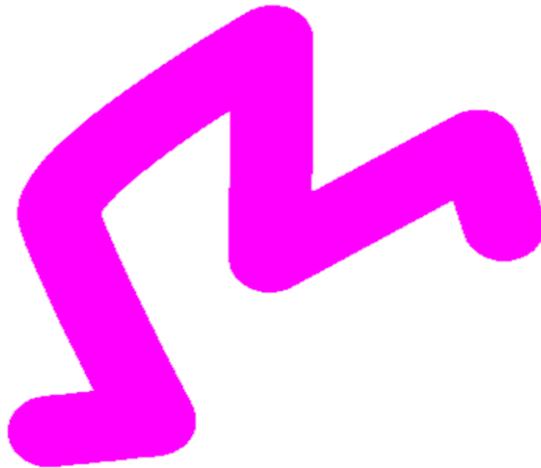


平成28年度

事業報告書
決算報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社

(目次)

事業報告書	頁
1. 総括	3
2. 理事会・評議員会に関する事項	5
3. 組織及び職員に関する事項	8
4. 事業の実施に関する事項	11
(1) 在宅の高齢者等に対する保健福祉サービスに関する調査研究等	11
(2) 在宅の高齢者等に対する保健福祉サービスに関する知識の普及啓発	11
(3) 介護技術等研修事業	12
(4) ステップハウス訪問看護ステーション	13
(5) 介護老人保健施設ステップハウス宝塚	13
(6) 通所リハビリテーション	13
(7) 訪問リハビリテーション	13
(8) ごてんやま居宅介護支援事業所	14
(9) こはま居宅介護支援事業所	14
(10) いけのしま居宅介護支援事業所	14
(11) 小浜ホームヘルパーステーション	15
(12) 池ノ島デイサービスセンター	15
(13) ステップリハビリクラブごてんやま	16
(14) 24hケアステーションこはま	16
(15) 御殿山地域包括支援センター	16
(16) 小浜地域包括支援センター	17
(17) 視察等受入状況	18
(18) シルバーハウジング生活援助員派遣事業	21
(19) ファミリーサポートセンター事業	22
(20) 介護ファミリーサポートセンター事業	23
(21) 言語訓練事業(話咲会)	23
(22) 介護予防普及啓発事業(いきいき百歳体操)	24
(23) ステップはつらつ体操教室	24
(24) 認定調査ステーション	24
(25) ステップ相談支援センター ベルフラワー	25
決算報告書	27
1. 正味財産増減計算書	28
2. 正味財産増減計算書内訳表	30
3. 貸借対照表	34
4. 財産目録	35
5. 財務諸表に対する注記	37
6. 附属明細書	40
監査報告書	
1. 監査報告書	41

平成28年度
事業報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社

1. 総括

平成28年度は、介護老人保健施設ステップハウス宝塚の土地・建物使用貸借契約(5年間)が最終年度を迎え、契約更新にあたり市担当課と協議を重ねてまいりました。

最終的に、従来どおり無償貸与契約を継続、大規模修繕については原則として宝塚市の負担において実施するという契約内容にて決着いたしました。公社が将来的に市から自立した経営が可能となるよう健全な財務体質を確立することを前提にしたものであり、徹底した経営改革の実施が最重要課題となってきております。

一方、第2次中期経営計画(チャレンジプラン2016~2018)の初年度にあたり、更なる地域展開を目指し、市内第2ブロックに訪問看護(サテライトステーション)、訪問介護、居宅介護支援事業所を併設した新拠点「逆瀬川ケアステーション」を開設いたしました。また、障害者分野についても特定相談支援事業所を開設、本格的に参入することで事業領域を拡大いたしました。さらに、宝塚市より委託を受け、平成29年度から本格的に実施される日常生活総合事業における訪問型サービスA事業への従事者養成研修を実施いたしました。

結果として、上記の新規事業開始にかかる人件費及び設備投資費用、管理部門の強化、さらに既存事業についても在宅サービスを中心に残業時間の増加による人件費の増大が影響し、最終の収支差につきましては赤字決算となりました。

① 介護保険事業

「介護老人保健施設事業(ステップハウス宝塚)」においては、入所手続きの柔軟化や積極的営業の実施により、下半期はじめには稼働率が一時低下したものの全体としては、延べ利用者数が対前年度比101.7%となり事業量は増大しました。在宅復帰強化型老健として稼働率と在宅復帰率という双方の指標を維持・向上させるという難しい課題はあるものの介護老人保健施設本来の役割を果たすべく積極的な運営に努めました。

「通所介護事業(池ノ島デイサービスセンター)」では、専門職種によるリハビリテーションの提供、利用者個人のニーズに沿ったサービス提供により延べ利用者数は対前年度比105.6%となりました。

「訪問看護事業(ステップハウス訪問看護ステーション)」では新規利用者を積極的に受け入れることで延べ訪問件数は対前年度比117.3%と大幅に増加しました。また、開設後1年半が経過した「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業(24hケアステーションこはま)」についても順調に件数を伸ばし、延べ訪問件数が対前年度比597.9%となりました。サービス内容についても徐々に地域に浸透しつつあります。

しかし、その反面、「訪問介護事業(小浜ホームヘルパーステーション)」では殆どの職員が定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業と兼務しており、その人員不足が影響し、延べ訪問回数は、対前年度比88.7%と大きく減少しました。

「こはま居宅介護支援事業」においては、介護支援専門員の退職が影響し、延べ利用件数が対前年度比89.1%と大きく減少しました。一方、「いけのしま居宅介護支援事業」では新規利用者を積極的に受け入れることで116.5%と大幅に増加しました。

新規事業である障害者指定特定相談支援事業「ベルフラワー」については、多くの計画相談が寄せられ28件の給付管理を上げることができました。

これらの結果、介護保険事業における収入は前年度比約 44,174 千円 (4.0%) の増となりました。支出については、前年度比約 48,692 千円 (4.6%) の増となり、収支差額は約 66,262 千円と前年度比約△4,517 千円 (93.6%) となりました。

② 公益目的事業

介護職員初任者研修事業では、日常生活総合事業における「訪問サービス A 型事業従事者養成研修」を市から受託したことにより収入が増加しました。また、育児・介護ファミリーサポートセンターではサポート件数が増加するなど広範な利用者ニーズへの対応に努めました。さらに通所型介護予防事業では、「いきいき百歳体操」が地域で順調に増加しましたが、リハビリ職員の派遣にかかる報酬の考え方が大きく変更となり収入が大幅に減少しました。

公益目的事業の収入につきましては前年度比約△127 千円減の約 69,918 千円 (99.8%)、支出については前年度比約+3,572 千円の約 104,960 千円 (103.5%) となり、この結果、収支差額は対前年比約△3,699 千円の約△35,043 千円となりました。

③ 管理・設備事業

係長・主任参加のもと人事制度改革評価制度見直しワーキング会議を開催し、人事評価制度の見直しを行いました。また、新規事業検討会議やサービス事業連携会議といったプロジェクト会議の開催、他市への視察実施など一定の成果を得ることができました。

一方、施設設備の整備事業につきましては、ステップハウス宝塚の老朽化に伴う大規模改修事業として、「自動火災報知設備更新工事 (6,480 千円)」「空調設備設置工事、1 階事務室系統 (1,662 千円)」他に池ノ島デイサービスセンターでも「給湯器更新工事 (1,069 千円)」「空調機設備設置工事、地域交流スペース (1,919 千円)」を実施いたしました。また、宝塚市により実施いただいたステップハウス宝塚北棟外壁工事にかかる駐車スペースの確保のため駐車場改修工事 (1,529 千円) を実施いたしました。

平成 28 年度における当公社の収支決算につきましては、経常収益 1,232,459,729 円、経常費用 1,240,512,665 円となり、収支差額は△8,052,936 円と前年度比△16,770,499 円の最終赤字の結果となりました。

今年度決算は赤字という結果となりましたが、第 2 次中期経営計画において立案した新規事業を予定どおり開設し、将来への展望を開く取り組みを積極的に実施することができました。平成 29 年度については、この新拠点を大きく発展させると共に、既存事業についても積極的に経営改善や経営努力を重ねてまいります。

また、宝塚市における地域包括ケアシステム推進のため福祉公社が担うべき役割について、市担当課と十分に協議を進め、宝塚市立病院をはじめとする医療機関、社会福祉協議会等の福祉関係機関との連携を図りつつ「心豊かな福祉都市を目指す宝塚市のまちづくり」に貢献できるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

2.理事会・評議員会に関する事項

(1) 理事会

区 分	日 時 ・ 場 所 ・ 付 議 事 項	結 果
第1回	平成28年6月10日(金) 於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室	
	議案第1号 平成27年度事業報告について	承認
	議案第2号 平成27年度収支決算報告について	承認
	議案第3号 公益的支出計画実施報告書の提出について	承認
	報告第1号 平成27年度発生事故について	報告
	議案第4号 理事、監事及び評議員各1名の選定について	承認
	報告第2号 一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社特定個人情報取扱規程・ストレスチェック制度実施規程及び介護職員に対する処遇改善加算金の支給に関する規程の策定について	報告
	報告第3号 一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社文書取扱規程・個人情報管理規程・人事考課規定及び会計規程の一部改正について	報告
	報告第4号 宝塚市出資団体監査報告について	
	議案第5号 平成28年度第1回定時評議員会の開催について	承認
第2回	平成28年12月7日(水) 於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室	
	報告第1号 平成28年度上半期の経営状況について	報告
	報告第2号 平成28年度上半期の発生事故について	報告
	報告第3号 ステップハウス宝塚に係る土地・建物使用貸借契約の更新について	報告
	報告第4号 第2期中期経営計画(チャレンジプラン2016～2018)の策定について	報告
	議案第1号 逆瀬川を拠点とする訪問看護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業の開設について	承認
	議案第2号 障害者指定特定相談支援事業所の開設について	承認
	議案第3号 日常生活総合事業における訪問型サービスA事業従事者養成研修の開催について	承認
	議案第4号 平成28年度収支補正予算(第1号)について	承認
	議案第5号 平成28年度第1回臨時評議員会の開催について	承認

第3回	平成29年3月15日(水)		
	於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室		
	議案第1号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社組織規程、事務処理規程、給与規程及び人事考課規程の一部改正について	承認
	議案第2号	平成29年度事業計画について	承認
	議案第3号	平成29年度収支予算について	承認
	議案第4号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社定款の一部改正(事業の改廃)について	承認
	議案第5号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社定款の一部改正(増員理事の任期短縮の定め設定)について	承認
	議案第6号	理事2名の選定について	承認
	報告第1号	ステップハウス宝塚に係る土地・建物使用賃借契約の締結について	報告
	報告第2号	訪問入浴事業の廃止について	報告

(2) 評議員会

区分	日時・場所・付議事項	結果	
第1回 定時	平成28年6月28日(火)		
	於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室		
	報告第1号	平成27年度事業報告について	報告
	議案第1号	平成27年度収支決算報告について	承認
	報告第2号	公益目的支出計画実施報告書の提出について	報告
	報告第3号	平成27年度発生事故について	報告
	議案第2号	理事、監事及び評議員各1名の選定について	承認
	報告第4号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社特定個人情報取扱規程・ストレスチェック制度実施規程及び介護職員に対する処遇改善加算金の支給に関する規程の策定について	報告
	報告第5号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社文書取扱規程・個人情報管理規程・人事考課規程及び会計規程の一部改正について	報告
	報告第6号	宝塚市出資団体監査報告について	報告

第1回 臨時	平成28年12月15日(木)		
	於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室		
	報告第1号	平成28年度上半期の経営状況について	報告
	報告第2号	平成28年度上半期の発生事故について	報告
	報告第3号	ステップハウス宝塚に係る土地・建物使用貸借契約の更新について	報告
	報告第4号	第2期中期経営計画(チャレンジプラン2016~2018)の策定について	報告
	報告第5号	逆瀬川を拠点とする訪問看護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業の開設について	報告
	報告第6号	障害者指定特定相談支援事業所の開設について	報告
	報告第7号	日常生活総合事業における訪問型サービスA事業従事者養成研修の開催について	報告
	報告第8号	平成28年度収支補正予算(第1号)について	報告
第2回 臨時	平成29年3月29日(水)		
	於：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 南棟1階会議室		
	議案第1号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社定款の一部改正(事業の改廃)について	承認
	議案第2号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社定款の一部改正(増員理事の任期短縮の定め設定)について	承認
	議案第3号	理事2名の選定について	承認
	報告第1号	一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社組織規程、事務処理規程、給与規程及び人事考課規程の一部改正について	報告
	報告第2号	平成29年度事業計画について	報告
	報告第3号	平成29年度収支予算について	報告
	報告第4号	ステップハウス宝塚に係る土地・建物使用貸借契約の締結について	報告
	報告第5号	訪問入浴事業の廃止について	報告

3.組織及び職員に関する事項

(1) 役員

一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社役員名簿

平成29年3月31日

(理事・監事)

(評議員)

	役員の種類	名 前	備 考
1	理 事 長	井 上 芳 子	元宝塚市民生委員・児童委員連合会会長
2	常 務 理 事	岸 本 和 夫	公社常務理事
3	理 事	稲 野 廣	宝塚市社会福祉協議会理事長
4	理 事	鵜 澤 靖	公社事務局長
5	理 事	島 田 康 治	宝塚障害福祉市民懇談会会長
6	理 事	辻 田 智 子	宝塚市介護者家族の会かなえの会会長
7	理 事	中 村 文 子	宝塚市民生委員・児童委員連合会会長
8	理 事	松 井 眞 理 子	宝塚市薬剤師会副会長
9	理 事	村 上 茂 樹	ステップハウス宝塚施設長
10	理 事	山 岡 集 一	宝塚市歯科医師会副会長
11	理 事	山 崎 之 嗣	宝塚市医師会監事
12	監 事	柴 崎 崇	宝塚法律事務所弁護士
13	監 事	岩 木 栄 二	宝塚市会計管理者

	名 前	備 考
1	一 圓 光 彌	関西大学政策創造学部名誉教授
2	酒 井 勝 宏	宝塚市健康福祉部長
3	○ 竹 谷 輝 男	元宝塚市社会教育委員
4	多 田 嘉 則	宝塚市老人クラブ連合会会長
5	橋 本 欽 吾	宝塚市自治会連合会理事
6	○ 橋 本 紀 子	関西大学経済学部教授
7	山 田 精 一	聖隷福祉事業団執行役員
8	和 田 縉 市 朗	さざんか福祉会常務理事

○ 苦情解決第三者委員

(2) 職員人数

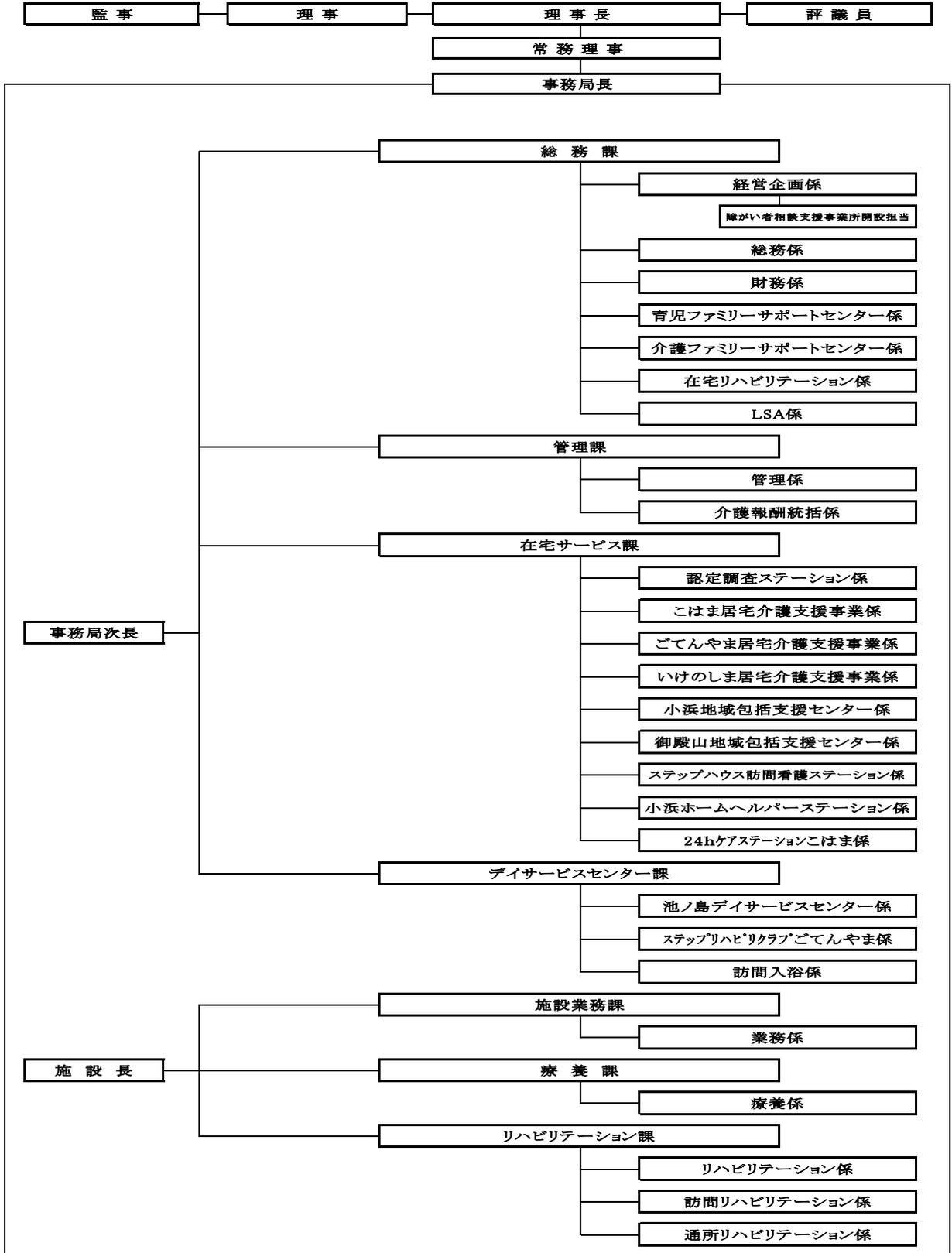
平成29年3月31日現在

(単位：人)

	事務局	施設長	課長	係長	主任	再雇用	正規職員	臨時職員	合計
事務職	4		1	1	2		9	15	32
医師		1							1
看護師			1	2	1	2	9	24	39
理学療法士				2	1		4	5	12
作業療法士				1			4	1	6
言語聴覚士							1	1	2
介護職			2	3	2	1	24	75	107
介護支援専門員				1	2	1	6	36	46
相談員				1	2		6	2	11
管理栄養士							1		1
運動指導員								4	4
設備								2	2
保安								3	3
清掃								6	6
運転手								4	4
合計	4	1	4	11	10	4	64	178	276

(3) 組織図

平成29年3月31日



4 事業の実施に関する事項

(1) 在宅の高齢者等に対する保健福祉サービスに関する調査研究等

- ア 保健福祉サービスに対するニーズの把握及び関係機関との調整を行った。
- ・宝塚市介護保険事業者協会 各部会・定例会、研修会、フォーラム等への参加
 - ・宝塚市訪問看護事業運営協議会事務局として他訪問看護ステーション・医師会との意見交換や連絡調整の実施（ステーション会議12回・運営協議会2回）
 - ・宝塚在宅医療交流会、宝塚緩和医療連絡協議会への参加
 - ・宝塚市地域において活動する介護保険、医療保険関係者の協会に加入する等随時、保健福祉関係団体との連絡調整を実施
 - ・宝塚市立病院、宝塚リハビリテーション病院と医療・福祉の連携を考える「宝塚市地域包括ケアシステム研究会（3つの若葉を育てる会）」開催。事務局として研修、連絡調整を実施（研究会月1回）

イ 職員全体研修

- ・第1回 平成28年8月29日 「排泄ケアは暮らしを変える」について
講師：小林 貴代 氏（森之宮医療大学）
参加人数36名
- ・第2回 平成28年9月27日 「感染対策 ～症例を通じて～」
講師：池埜 聡 氏（関西学院大学）
参加人数25名
- ・第3回 平成28年11月25日 「認知症の方とのコミュニケーション」
講師：西野 マリ 氏（若年認知症支援連絡会「ひよこの会」）
参加人数21名
- ・第4回 平成29年2月13日 「力を引き出す介助術」
講師：福辺 節子 氏（一般財団法人白新会ナチュラルビーイング）
参加人数25名

(2) 在宅の高齢者等に対する保健福祉サービスに関する知識の普及啓発

ア 広報「たからづか」への掲載

- ・育児ファミリーサポートセンター
講習会開催について（テーマ）
5月号 子育て支援をしたい人 春の講習会
10月号 子育て支援をしたい人 秋の講習会
2月号 子育てを手伝ってと言ってくれた サポートして良かった

- ・介護ファミリーサポートセンター
会員募集について
8月号、3月号
- ・介護職員初任者研修過程（前ホームヘルパー2級養成研修）
4月号、9月号
- ・訪問型サービスA事業従事者養成研修
1月号

イ 公社広報誌

- ・「えがお」No. 43の発行 平成28年10月
特集「これまでそしてこれからも・・・」
- ・「えがお」No. 44の発行 平成29年3月
特集「特集 公社でこんなことやっています」

ウ 講習会の開催

- ・ファミリーサポートセンター事業関連の講習会等（別添資料P17-3参照）
- ・介護ファミリーサポートセンター事業関連の講習会等（別添資料P18-B参照）

(3) 介護技術等研修事業

ア 地域に出かけるヒューマンケア講座

- ・御殿山地域包括支援センターの介護・健康教室
(別添資料P11-6参照)
- ・小浜地域包括支援センターの介護・健康教室
(別添資料P13-6参照)

イ 介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級養成研修）

6期 平成28年5月16日（月）～平成28年7月26日（火）

受講生19名

7期 平成28年10月3日（月）～平成29年12月22日（木）

受講生5名

(4) ステップハウス訪問看護ステーション

訪問看護は、かかりつけ医師の指示のもと、地域で療養生活に不安を感じておられる方に寄り添い、目標を共有し、安心して、自分らしく過ごしてもらえるよう、個々の状態に応じた看護やリハビリテーションを提供しています。24時間のサポート体制を強化し、一体型定期巡回サービス、難病、がん末期における医療保険率も拡充させ、地域包括ケアシステムの目指す、中重度の在宅受け入れに貢献しています。地域保健活動にも取り組んでおり、他のステーションと比べると予防給付の割合も高いことから、地域の健康寿命の増進にも役立っています。また、潜在看護師、看護学生の実習受け入れなど、訪問看護師の育成にも力を入れています。実地指導では適正な運営との評価もいただき、平成29年度サテライトの開設準備に向けて、チーム一丸となって取り組みました。(別添資料 P1)

(5) 介護老人保健施設ステップハウス宝塚

ステップハウス宝塚では、利用者個々の心身機能の維持、向上を目的に、適切な看護、介護、リハビリテーション等を提供し、多職種による包括的なチームケアにより在宅復帰支援、在宅生活支援に取り組んでいます。その結果、阪神間では数少ない在宅強化型老健として平成28年度も維持することが出来ました。しかし、在宅強化型老健では稼働率を維持・向上することが難しく在宅復帰率との関連には厳しさと課題が多い現状となっています。今後も利用者にとってよりよい生活の場や環境における支援とともに老健施設の機能である在宅復帰支援に努めて参ります。

また、経年劣化による設備面においては、設備担当と連携し、より良い施設生活を提供できるよう改善に努めて参ります。(別添資料 P2)

(6) 通所リハビリテーション

通所リハビリテーションは、心身機能の維持向上・介護負担の軽減を目標に利用者個々の身体状況や生活に応じた個別のリハビリテーションを提供し、在宅生活を支援しています。理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3職種による個別リハビリテーションを提供している施設は少なく、50%以上の方が要介護3・4・5で男性の利用者が多いのが特徴です。(男性58%・女性42%)

また、要支援を対象とした短時間コース(太陽クラブ)により介護予防にも取り組んでおり、今後はさらに関係機関との連携やチームワークを強化し、サービスの質的向上に努めて参ります。

(別添資料 P2)

(7) 訪問リハビリテーション

訪問リハビリテーションは在宅で生活する利用者の個々に応じたリハビリを提供し、利用者の心身機能の維持向上、介護予防に努めています。

月～金曜日の週5日営業し、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携し理学療法

士・作業療法士による生活に密着したリハビリを実施しています。

今後も公社内外の事業所と情報を共有・連携をとりながら、個別のニーズに対応し在宅生活を支援して参ります。(別添資料 P2)

(8)ごてんやま居宅介護支援事業所

ごてんやま居宅介護支援事業所の事業目標として、常勤換算一人当たりプラン担当件数 38.5件(予防1/2)を意識して、新規件数の増加(各月新規受け件数15件)・公社内サービス事業所への連動率の向上を挙げています。

件数増加に関しては、職員の入れ替わりもあり、月平均のプラン担当件数と新規受入れ件数は目標には到達することが困難でした。また、支援ケースを3月に御殿山地域包括へ移管し、全体件数にも若干の影響がありました。

連動率に関しては、件数としては増加傾向ではありますが、公社内の部署での受け入れが困難な状況もあり、他事業所への紹介件数も多くありました。連動率については見える化を継続して行っています。

また地域や多職種との連携を意識して、研修や地域活動への参加も強化をしています。事業所内のミーティングにおいて、ケースや社会資源等の情報共有も行い、ケアマネジャーの質の向上および均一化につなげています。(別添資料 P3)

(9)こはま居宅介護支援事業所

公社居宅の中では一番長く事業所運営を行い、今年度には2回目の「実地指導」を受け、「適性である」と判断していただきました。しかし、これに甘んじることなく、事業所全体での研修の強化を図り、相談支援の質の高い事業所として、研鑽を積んでまいります。

また、新規相談にも力を入れ、生活の継続を念頭に、さまざまな相談にも対応しております。ご自宅や身近な地域での暮らしを、続けてできるよう、介護サービスや地域資源に繋がるお手伝いを行います。近隣にある病院から、退院される方のお手伝いなど、新たに支援が必要な方への、スムーズなお手伝いを強化してまいります。(別添資料 P4)

(10)いけのしま居宅介護支援事業所

いけのしま居宅介護支援事業所は開設3年が過ぎ、9月には1名増員しケアマネジャー5名体制で活動しています。社内サービスへつなぐことを意識することと、ケアマネジメントの質の向上に努め外部研修や交流会などに積極的に参加し、管理者を中心にケース検討会など内部研修にも力を入れてまいりました。今後お互いに研鑽しながら、事業所全体のレベルアップに努めてまいります。(別添資料 P5)

(11) 小浜ホームヘルパーステーション

小浜ホームヘルパーステーションは、365日 7:00 から 23:00 の営業で、訪問介護員26人(内介護福祉士19人)サービス提供責任者7人と管理者、事務員の体制で運営しています。

事業は介護保険事業、障害福祉サービス事業、その他は子育て支援の産後ヘルパー、生活援助サービスや自費サービスです。平成 28 年度、事業全体の利用者数は前年度比 11.3%の減となっています。

介護保険事業の利用状況は、定期巡回随時対応型訪問介護看護サービスでの訪問も合わせて行なっております。定期巡回での利用者増に伴い、訪問介護での訪問件数は 2,708 件の減となりました。又、人材育成の為内外部の研修にも力を入れ、取り組んできました。

今後も、他職種との連携を図りながら事業所のレベルアップにも努めていきます。

(別添資料 P6)

(12) 池ノ島デイサービスセンター

平成28年度は開設から20年の節目の年にあたり、7月には池ノ島 20 周年祭を開催し、利用者、地域の方との交流を通じて「より身近な施設」をアピールしました。ケア面においては専門職によるリハビリテーション、中重度者へのケアの充実を図り、利用者個々のニーズに対応しながら、心身機能の維持、向上に努めました。また、今後のサービスに反映できるよう利用者の満足度調査を実施しました。

平成28年度の実績は利用延べ総人数 11,588 人、1日平均利用者数 37.4 人と昨年度を上回ることができましたが、大規模(Ⅰ)事業所への変更に伴い利用者数の増員と利用効率等を再考していく必要があります。

今年度も大きな事故がなくサービスを提供することができました。また、満足度調査からも一定の評価を受けていることが伺われます。この結果に満足することなく、次年度以降も快適な在宅生活・在宅介護を支援していけるよう取り組んでまいります。

(利用できる方)

介護保険法に基づく要介護認定において要支援1・2要介護1～5の認定を受けられた方

(別添資料 P7)

(13) ステップリハビリクラブごてんやま

本年度は昨年度の1日平均17.6名の実績を経て17.8名の目標を掲げて運営してまいりました。年間延べ利用者数に関しては昨年度の5,431名に対し今年度は5,399名と大きな変化はありませんでしたが、結果は17.5名と目標数値を下回ってしまいました。要因としては長期入院、長期自宅療養、当日欠席等が考えられます。登録数に関しては全曜日確保できている状況にあり来年度はスポット利用、振替利用の充実化を図っていききたいと思います。また経営面に関しては要支援:要介護の比率が現状5.3:4.7と要支援が要介護を上回っています。今後ともこの傾向が続く事が考えられます。その事から要介護者の受け入れは登録状況にもよりますが柔軟に対応していく必要性があります。

また、地域への関わりとして運営推進会議の実施を年2回(9月、3月)、隣接するあゆみ保育園との交流会、トライやるウィークの受け入れを来年度も計画していきます。来年度も地域に開けたサービスになれるような取り組みを継続して模索していきたいと考えています。

(別添資料 P8)

(14) 24hケアステーションこはま

平成27年10月から、宝塚市内初の定期巡回・随時対応型訪問介護看護として事業を開始しました。

看護師を管理者とし、訪問介護・訪問看護職員は兼務として当該事業に従事しています。利用者数は、当初の想定人数以上を獲得していますが、体調安定に伴い従来型のサービスに移行するケースもみられ、月次での変動が大きい結果になりました。そのため、今後も利用者数に変動があることが想定されます。同法人内の居宅介護支援事業所からの依頼が多く、全体の7~10割でした。引続き連携を図り利用者獲得に努めます。

介護と看護の一体型の指定を受けており、利用形態も介護のみの利用はほぼ見られませんでした。医療の指定も整え、ご利用者様の状態に合わせ、主治医と密な連携を図る事で介護保険・医療保険での訪問看護の切替えもスムーズに行えました。

介護・看護の両職種の連携をより深めていく事を強みとし、ご利用者様及びご家族が、安心して在宅生活が継続できるよう支援していきます。(別添資料 P9)

(15) 御殿山地域包括支援センター

御殿山地域包括支援センターは、市からの受託事業として第3地区の高齢者の総合相談窓口として、また、地域包括ケア推進の中心的役割を担う機関として設置されています。

平成28年度も、多様な相談に対し、本人主体を重視しながら、家族、民生委員、自治会、ボランティアなどの地域住民や組織、スーパー、介護保険サービス事業所、社会福祉協議会等の関

係機関、行政機関と連携して支援を行いました。地域の見守りが必要な事例や支援困難な事例について、多様な主体が参加する地域ケア会議を開催しました。また、地域の支え合い、見守り活動を進め、地域ネットワーク構築を進めるため、積極的に地域活動組織の会議に参画しました。来年度は、民生委員とのネットワークを強化するための取り組みを予定しています。

昨年度に続き、認知症サポーターと専門職の有志によるグループ(オレンジロバ・カフェ)に参画し、認知症理解・啓発を目的とした活動を行いました。具体的な活動として、3つの小学校区にて参加型の講座を開催し、フレミラ祭にて子どもを対象に紙芝居やオレンジロバグッズを活用し啓発等を行いました。実行委員会に、新たに地域のボランティア、キャラバンメイトの介護者や薬剤師も加わり多様な人材を加えることができました。来年度は、内部勉強会やネットワーク作りも行い、より効果的な地域づくりを展開していく予定です。

ケアマネジャー支援として、全包括にて「気づきの事例検討会」、市、介護保険事業者協会居宅介護支援事業部会、兵庫県介護支援専門員協会宝塚支部と共催で主任ケアマネジャーを対象にスキルアップ研修(初級者向けと中級者向け)、地区別活動とした3・4・7地区のケアマネジャーの定期交流会、3・7地区ミニ勉強会を一回開催し、ケアマネジャーのスキルアップとネットワーク構築、支援体制づくりをはかりました。また、多職種連携を進めるための研修を、市、介護保険事業者協会、西谷地域包括支援センターと共催で行いました。

権利擁護(虐待、消費者被害、成年後見制度)について、市、権利擁護支援センター、三職種、他機関との連携を密に取り対応しました。今年度、市、権利擁護支援センター等ともに虐待対応マニュアルの改訂を行いました。来年度は、3・4・7地区のケアマネジャーを主な対象とした権利擁護に関する勉強会を開催する予定です。

その他、地域の方々に予防的、主体的な対応力をもっていただくため、サロンやミニデイ、老人会、自治会などに積極的に出向き、介護予防に関する情報提供、いきいき百歳等の運動プログラムの提案、健康相談、権利擁護に関する話題提供等を行いました。

当年度の実施状況は、別紙のとおりです。(別添資料 P10～11)

(16)小浜地域包括支援センター

小浜地域包括支援センターは、市からの受託事業として第4地区の高齢者の総合相談窓口として、また、地域包括ケア推進の中心的役割を担う機関として設置されています。

平成28年度も、地域の民生委員・児童委員、まちづくり協議会、自治会などの地域住民や組織、介護保険サービス事業所、社会福祉協議会等の関係機関、行政機関と連携して相談援助活動等の支援を行いました。

地域住民に向けての活動では昨年同様に「いきいき100歳体操」の普及、サロンでの健康講座を行っています。近年、関心が高まっている防災訓練をまちづくり協議会からの要請を受け、本年度も共に活動を行いました。

また、地域ケア会議の積極的な開催や、ケアマネジャー支援として、全包括にて「気づきの事

例検討会」、市、介護保険事業者協会居宅介護支援事業部会、兵庫県介護支援専門員協会宝塚支部と共催で主任ケアマネジャーを対象としたスキルアップ研修(初級者向けと中級者向け)、地区別活動として、3・4・7地区のケアマネジャーの定期交流会、ケアマネジャーのスキルアップとネットワーク構築、支援体制づくりをはかりました。また、多職種連携を進めるための研修を、市、介護保険事業者協会と共催で行いました。さらに、9月には「4地区地域ネットワーク会議」を開催し、地域の住民・介護保険事業所・相談機関等が地域の課題について話し合う場を設けました。昨年度に続き、美座小学校と小浜小学校の4年生や依頼のあった事業所を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症への理解を深める啓発活動を行いました。

機関誌『ぱらそる』も昨年度同様に2ヶ月に1回の発行を継続しており、包括の周知・介護予防・認知症・権利擁護などの内容を盛り込み情報発信をしております。

権利擁護(虐待、消費者被害、成年後見制度)について、市、権利擁護支援センター、三職種、他機関との連携を密に取り対応しました。今年度、市、権利擁護支援センター等とともに虐待対応マニュアルの改訂を行いました。来年度は、3・4・7地区のケアマネジャーを主な対象とした権利擁護に関する勉強会を開催する予定です。

当年度の実施状況は、別紙のとおりです。(別添資料 P12～13)

(17) 視察等受入状況

ア) 視察・施設見学内容

ステップハウス宝塚

5.12	一般社団法人宝塚市薬剤師会	11人
9.8	一般社団法人宝塚市薬剤師会	9人
1.12	一般社団法人宝塚市薬剤師会	5人
計 3 件		25人

イ) 実習・体験学習受入内容

ステップハウス宝塚

4.5 ~ 4.8	自衛隊阪神病院准看護学院(看護)	5人
4.12 ~ 4.15	自衛隊阪神病院准看護学院(看護)	5人
4.19 ~ 4.22	自衛隊阪神病院准看護学院(看護)	5人
5.11 ~ 5.18	宝塚市立看護専門学校(看護)	4人
5.23 ~ 5.27	教職課程 大学生	1人
5.23 ~ 5.27	宝塚市立宝塚中学校「トライやるウィーク」	2人
6.1 ~ 6.8	宝塚市立看護専門学校(看護)	5人
6.22~6.29	宝塚市立看護専門学校(看護)	5人

7.13～ 7.21	宝塚市立看護専門学校(看護)	5人
6.30 ～ 7.22	介護職員初任者研修	19人
8.8 ～ 8.12	教職課程 大学生	1人
8.15 ～ 8.19	教職課程 大学生	1人
8.31 ～ 9.7	宝塚市立看護専門学校(看護)	4人
9.21 ～ 9.29	宝塚市立看護専門学校(看護)	5人
9.12 ～ 9.16	神戸女子大学(栄養士)	2人
11.2 ～ 11.7	介護職員初任者研修	5人
10.19 ～ 10.26	宝塚市立看護専門学校(看護)	5人
11.8 ～ 11.14	大阪コミュニティワーカー専門学校Ⅱ部(介護)	2人
11.14 ～ 11.18	教職課程 大学生	1人
12.1 ～ 12.7	大阪コミュニティワーカー専門学校Ⅱ部(介護)	2人
2.6 ～ 2.10	教職課程 大学生	1人
計 21 件		85人

池ノ島デイサービスセンター

5.27 ～ 5.31	宝塚市立宝塚中学校トライやるウィーク	3人
計 1 件		3人

ステップハウス訪問看護ステーション

4.25	宝塚市立看護専門学校(教員過程)	1人
5.16 ～ 5.19	宝塚市立看護専門学校	2人
6.6 ～ 6.9	宝塚市立看護専門学校	2人
6.14 ～ 6.17	神戸大学医学部	2人
6.21 ～ 6.24	神戸大学医学部	2人
7.19 ～ 7.22	宝塚市立看護専門学校	1人
9.5 ～ 9.8	宝塚市立看護専門学校	2人
9.12	東宝塚さとう病院	2人
9.27 ～ 9.30	宝塚市立看護専門学校	1人
10.12 ～ 10.14	宝塚市立病院	1人
10.24 ～ 10.27	宝塚市立看護専門学校	1人
11.9 ～ 11.11	宝塚市立病院	1人
H29.2.21 ～ 2.22	兵庫医科大学	2人
2.28 ～ 3.1	兵庫医科大学	2人
計 14 件		22人

小浜ホームヘルパーステーション

6.28 ~ 7.11	介護職員初任者研修	19人
10.31 ~ 11.7	介護職員初任者研修	5人
8.2 ~ 8.5	関西保育福祉専門学校(当日中止)	0人
H29.2.15 ~ 2.27	宝塚市認定生活支援ヘルパーA型研修	18人
3.15 ~ 3.29	宝塚市認定生活支援ヘルパーA型研修	17人
計 5 件		59人

こはま居宅介護支援事業所

5.12 ~ 5.13	宝塚市立看護専門学校	1人
6.2 ~ 6.3	宝塚市立看護専門学校	1人
7.14 ~ 7.15	宝塚市立看護専門学校	1人
9.1 ~ 9.2	宝塚市立看護専門学校	1人
10.20 ~ 10.21	宝塚市立看護専門学校	1人
計 5 件		5人

ごてんやま居宅介護支援事業所

5.12 ~ 5.13	宝塚市立看護専門学校	1人
6.23 ~ 6.24	宝塚市立看護専門学校	1人
7.14 ~ 7.15	宝塚市立看護専門学校	1人
9.1 ~ 9.2	宝塚市立看護専門学校	1人
計 4 件		4人

いけのしま居宅介護支援事業所

6.2 ~ 6.3	宝塚市立看護専門学校	1人
9.23 ~ 9.26	宝塚市立看護専門学校	1人
3.29	介護支援専門員研修	1人
計 3 件		3人

小浜地域包括支援センター

5.10 ~ 5.11	宝塚市立看護専門学校	1人
5.31 ~ 6.1	宝塚市立看護専門学校	1人
6.21~6.22	宝塚市立看護専門学校	1人
7.12 ~ 7.13	宝塚市立看護専門学校	1人
9.20 ~ 9.21	宝塚市立看護専門学校	1人
10.18 ~ 10.19	宝塚市立看護専門学校	1人
計 6 件		6人

御殿山地域包括支援センター

5.1 ~ 5.11	宝塚市立看護専門学校	1人
5.31 ~ 6.1	宝塚市立看護専門学校	1人
7.12 ~ 7.13	宝塚市立看護専門学校	1人
7.1 ~ 8.31	宝塚市立看護専門学校	1人
8.30 ~ 8.31	日本福祉大学	1人
9.5 ~ 10.27	日本福祉大学	1人
9.20 ~ 9.21	宝塚市立看護専門学校	1人
計 7 件		7人

通所型介護予防事業

5.12	宝塚市立看護専門学校	1人
5.13	宝塚市立看護専門学校	1人
計 2 件		2人

(18)シルバーハウジング生活援助員派遣事業

当事業は、宝塚市からの受託事業で、緊急通報システム付きのシルバーハウジングを生活援助員が毎日巡回訪問し安否確認を行っています。入居者の高齢化は変わらず自治管理は困難な状況で相談援助も増えてきており、地域包括支援センターとの連携を随時行っています。また、平成27年度よりSCSから依頼の福井住宅2件の訪問も引き続き行っております。体操の会、LSA主催のレクリエーションは継続して行っております。

地域交流会

*池ノ島第2住宅・泉町住宅他「ゆのゆの水曜会」

第1・3水曜日体操(運動指導員) 第2・4水曜日レクリエーション(LSA)

＊亀井・亀井第1・2・3住宅 「おしゃべり会」

月1回第2金曜日

宝塚市社会福祉協議会・小林地域包括支援センター主催 LSA協力

(別添資料 P14～15)

(19)ファミリーサポートセンター事業

ア 育児支援

①事業内容

当事業は宝塚市からの受託事業で、子育て中の家庭を支えるため、仕事と家庭両立支援特別援助事業として、「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」がお互い会員となって、地域において相互援助活動を行っています。

平成27年よりアドバイザー3人体制とし、試行的に土曜日開所していましたが、今年度からは火曜日も開所とした月曜日から土曜日までの週6日開所で始めました。また、8月にはフレミラ内に個室の事務室を確保したことで、個人情報等に配慮することができ、事務効率をあげることができました。最近の傾向としましては、市内に保育所、学童保育が充実してきたことより、件数は少し減っていますが、産後の職場復帰の子育てサポートや発達障がいをもったお子さんの送迎等での依頼が増えてきております。また、休日にお仕事をもつ方が増えているので、日曜日や祝日の依頼も増えております。活動は有償で交通費については実費、その他かかった費用についても依頼会員が支払います。

○会員

依頼会員・・・宝塚市在住、在勤及び伊丹市、川西市、猪名川町、三田市在住で0才から小学6年生の子どものいる人

提供会員・・・子どもの好きな人、育児経験のある人

両方会員・・・提供と依頼のどちらでもできる人

※平成14年7月より、「阪神北部広域行政研究会」の協議により広域圏内の居住者は、伊丹市、宝塚市及び川西市、猪名川町、三田市(平成18年7月より)の各ファミリーサポートセンターにも併せて登録出来るようになりました。

内容	1時間当たりの報酬額
基本時間 7:00～20:00	700円
上記時間以外	900円
軽度の病気	900円

(別添資料 P16～17)

(20) 介護ファミリーサポートセンター事業

① 事業内容

当事業は、会員同士の相互援助活動です。援助内容は、高齢者等が日常生活を送る上で、何らかの手助けがあれば地域で自立して生活できる際の援助、病気怪我などの際の援助、その他センターで認める範囲内で必要な援助を行います。

最近では介護保険で対応できない同居家族の居る世帯の援助や、認知症の方の見守り等の活動が増えています。事務所への問合せ先としましては、各地域包括支援センターやケアマネジャーからの依頼が最も多く、次にご家族から直接電話での問い合わせも増えてきました。

活動は有償で交通費については、実費、その他かかった費用についても依頼会員が支払います。

活動時間	1時間あたりの報酬額
基本時間 7:00～20:00	700円
上記時間以外	900円

年会費・・・依頼会員は年会費が必要。入会時および年度ごとの更新時に、4月～翌年3月分の会費として3,600円、10月～3月の間に新規入会された方は、その年度に限り年会費を半額(1,800円)とする。

依頼会員・・・市内に住んでいる概ね65歳以上の高齢者で援助が必要な方

提供会員・・・依頼会員の要望に応じて、介護に関する相互援助活動を行いたい方

(別添資料 P18)

(21) 言語訓練事業(話学会)

当事業は、宝塚市からの受託事業で言語療法士が主体となり集団での言語療法を行っています。また会場責任者として理学療法士・作業療法士または看護師が同席しています。

平成28年度は登録者が1名増え10名となりました。実際の参加者数は3名～9名と幅があり、平均は5.8名となっています。平成29年度も引き続き登録者数が増えるよう関係各所に働きかけると

もに、円滑、安全に運営できるよう努めてまいります。

(利用できる方)40歳以上64歳以下の者で、病気等の理由により心身の機能が低下しており、
主治医からリハビリの必要性を認められた方。

(会場)市内1会場において実施

火(1回/月):総合福祉センター

(別添資料 P19)

(22)介護予防普及啓発事業(いきいき百歳体操)

当事業は、宝塚市からの受託事業で高知市発祥の介護予防運動「いきいき百歳体操」を地域住民が主体となって取り組んでいただく事業であり、運動の指導と管理の為に理学療法士・作業療法士と看護師を派遣しています。

平成28年度は会場数も42会場から23会場増え、65会場となりました。宝塚市としましては市内120か所(市内サロン数相当)を目標としており、今後も会場数の増加が予想されます。宝塚市高齢福祉課・各地域包括支援センターと協力し、介護予防事業を安全かつ効率的に運営できるよう努めてまいります。

(別添資料 P19)

(利用できる方)

市内在住の65歳以上の高齢者で別途設ける開始基準を満たしている団体に所属もしくはそれに準じる方。

(23)ステップはつらつ体操教室

当事業は、はつらつ高齢者の会事業の受け皿事業(高齢者のための体操教室)として平成27年度7月より4会場で開始しました。運動指導のために運動指導員と理学療法士・作業療法士を派遣しています。平成28年度は3会場増え、9会場で実施、現在140名の方が登録され介護予防に取り組んでおられます。次年度も宝塚市の介護予防の一翼を担えるよう努めてまいります。

(別添資料 P19)

(24)認定調査ステーション

宝塚市から委託を受け「事務受託法人」として要介護認定を受けようとする介護保険被保険者に対して、市内全域の新規申請者及び担当地域の更新・区分変更申請者の認定調査業務を行っています。

調査の専門職として人権に配慮した質問対応を心がけております。また、介護保険制度の最初の入り口であることから、制度の説明には、わかりやすい言葉での説明も行っています。

認定調査ステーション全体で、加齢に伴う身体の変化に戸惑っておられる方の心に寄り添いながらの調査を行いたいと考えております。(別添資料 P20)

(25)ステップ相談支援センター ベルフラワー

平成28年10月より、総務課内に指定相談支援事業所開設準備室を設置し、同年12月、理事会での承認を経て相談業務を開始いたしました。市内にある他の相談支援事業者が閉鎖するなどの事情から、当初の予想とは異なり、成人の既にサービスをご利用されている方々の事業者移管対応が多数入ってまいりました。その後、次第に児童の相談件数も伸び、また、いわゆる「支援困難事例」の対応まで、幅広く業務に当たっております。

事業所開設後、わずか4か月で相談受付件数が90件を超え、障害福祉サービスの利用を望まれる方々がまだまだ潜在的に存在することを感じています。また、児童の支援困難事例対応においては、関係機関との連携の難しさなどを実感しています。

(別添資料 P21)

平成28年度
決算報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200,728	514,432	△ 313,704
基本財産受取利息	200,728	514,432	△ 313,704
特定資産運用益	80,040	119,373	△ 39,333
特定資産受取利息	80,040	119,373	△ 39,333
受取会費	644,400	595,800	48,600
事業収益	1,222,994,521	1,177,939,379	45,055,142
受取補助金等	4,980,823	5,803,313	△ 822,490
受取助成金	490,000	250,000	240,000
受取補助金	2,497,250	1,991,000	506,250
受取補助金等振替額	1,993,573	3,562,313	△ 1,568,740
受取寄附金	4,000	72,000	△ 68,000
雑収益	3,555,217	3,144,343	410,874
経常収益計	1,232,459,729	1,188,188,640	44,271,089
(2) 経常費用			
事業費	1,201,016,942	1,148,752,850	52,264,092
給料手当	437,985,291	422,406,849	15,578,442
臨時雇賃金	326,946,191	299,308,319	27,637,872
法定福利費	111,934,644	109,758,639	2,176,005
賞与引当金繰入額	47,401,734	42,578,674	4,823,060
退職給付費用	30,521,927	30,052,554	469,373
福利厚生費	2,578,478	2,294,599	283,879
職員被服費	490,271	672,646	△ 182,375
旅費交通費	465,097	391,982	73,115
通信運搬費	9,061,099	7,115,187	1,945,912
減価償却費	14,807,940	14,216,198	591,742
消耗什器備品費	4,840,905	3,845,348	995,557
消耗品費	11,725,814	11,506,327	219,487
医薬品費	4,086,565	4,461,256	△ 374,691
食糧費	966,258	976,454	△ 10,196
給食材料費	25,051,631	23,160,274	1,891,357
修繕費	3,292,994	5,736,209	△ 2,443,215
印刷製本費	891,206	1,215,955	△ 324,749
燃料費	3,626,417	3,757,229	△ 130,812
光熱水料費	32,221,452	38,632,246	△ 6,410,794
賃借料	35,297,713	34,220,799	1,076,914
保険料	3,592,516	3,573,811	18,705
支払負担金	686,820	530,899	155,921
諸謝金	171,776	401,878	△ 230,102
租税公課	5,130,152	3,796,855	1,333,297
報償費	180,000	10,000	170,000
委託費	75,374,570	72,290,353	3,084,217
会議費	28,940	58,780	△ 29,840
地域交流費	258,102	0	258,102
研修費	839,368	614,894	224,474
諸会費	772,743	802,739	△ 29,996
手数料	9,325,422	10,213,678	△ 888,256
支払利息	17,962	23,146	△ 5,184
雑費	444,944	128,073	316,871

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	39,495,723	30,718,227	8,777,496
役員報酬	6,788,140	4,439,800	2,348,340
給料手当	10,169,330	7,185,498	2,983,832
臨時雇賃金	485,566	426,243	59,323
法定福利費	1,987,665	1,297,284	690,381
賞与引当金繰入額	829,914	516,546	313,368
退職給付費用	713,134	503,276	209,858
福利厚生費	105,793	24,863	80,930
職員被服費	15,086	0	15,086
旅費交通費	22,751	3,008	19,743
通信運搬費	91,197	79,503	11,694
減価償却費	36,332	378,283	△ 341,951
消耗什器備品費	136,484	72,510	63,974
消耗品費	348,626	234,275	114,351
修繕費	155,306	183,549	△ 28,243
印刷製本費	31,385	52,621	△ 21,236
燃料費	9,593	9,380	213
光熱水料費	168,621	169,778	△ 1,157
賃借料	652,964	669,115	△ 16,151
保険料	59,896	76,014	△ 16,118
諸謝金	1,270,975	993,471	277,504
租税公課	2,604,764	1,957,306	647,458
委託費	9,168,120	7,433,208	1,734,912
研修費	90,746	141,745	△ 50,999
諸会費	60,937	60,941	△ 4
手数料	3,455,596	3,792,673	△ 337,077
支払利息	9,265	11,940	△ 2,675
雑費	27,537	5,397	22,140
經常費用計	1,240,512,665	1,179,471,077	61,041,588
当期經常増減額	△ 8,052,936	8,717,563	△ 16,770,499
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産除却損	852,220	0	852,220
經常外費用計	852,220	0	852,220
当期經常外増減額	△ 852,220	0	△ 852,220
税引前当期一般正味財産増減額	△ 8,905,156	8,717,563	△ 17,622,719
法人税、住民税及び事業税	3,711,900	7,219,300	△ 3,507,400
当期一般正味財産増減額	△ 12,617,056	1,498,263	△ 14,115,319
一般正味財産期首残高	336,890,590	335,392,327	1,498,263
一般正味財産期末残高	324,273,534	336,890,590	△ 12,617,056
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取補助金	0	10,300,000	△ 10,300,000
一般正味財産への振替額	△ 1,993,573	△ 3,562,313	1,568,740
当期指定正味財産増減額	△ 1,993,573	6,737,687	△ 8,731,260
指定正味財産期首残高	206,737,687	200,000,000	6,737,687
指定正味財産期末残高	204,744,114	206,737,687	△ 1,993,573
III 正味財産期末残高	529,017,648	543,628,277	△ 14,610,629

正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位：円)

科 目	実施事業等会計				その他会計		小計	法人会計	内部取引 消去	合計
	継1	継2	継3	継1・2・3 小計	他1	介護保険事業				
	教育・啓発事業	地域福祉等事業	認定調査事業							
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	200,728		200,728
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	200,728		200,728
特定資産運用益	0	0	0	0	80,040	80,040	80,040	0		80,040
特定資産受取利息	0	0	0	0	80,040	80,040	80,040	0		80,040
受取会費	0	644,400	0	644,400	0	0	0	0		644,400
事業収益	1,972,200	42,342,630	24,958,368	69,273,198	1,153,721,323	1,153,721,323	1,153,721,323	0		1,222,994,521
受取補助金等	0	0	0	0	4,980,823	4,980,823	4,980,823	0		4,980,823
受取助成金	0	0	0	0	490,000	490,000	490,000	0		490,000
受取補助金	0	0	0	0	2,497,250	2,497,250	2,497,250	0		2,497,250
受取補助金等振替額	0	0	0	0	1,993,573	1,993,573	1,993,573	0		1,993,573
受取寄附金	0	0	0	0	4,000	4,000	4,000	0		4,000
雑収益	0	0	0	0	3,532,302	3,532,302	3,532,302	22,915		3,555,217
経常収益計	1,972,200	42,987,030	24,958,368	69,917,598	1,162,318,488	1,162,318,488	1,162,318,488	223,643		1,232,459,729
(2) 経常費用										
事業費	17,615,231	58,895,596	28,449,549	104,960,376	1,096,056,566	1,096,056,566	1,096,056,566	0		1,201,016,942
給料手当	11,877,833	19,320,006	1,348,418	32,546,257	405,439,034	405,439,034	405,439,034	0		437,985,291
臨時雇賃金	160,534	19,219,202	22,401,944	41,781,680	285,164,511	285,164,511	285,164,511	0		326,946,191
法定福利費	1,542,489	6,044,057	1,614,036	9,200,582	102,734,061	102,734,061	102,734,061	0		111,934,644
賞与引当金繰入額	274,380	2,488,500	1,192,141	3,955,021	43,446,713	43,446,713	43,446,713	0		47,401,734
退職給付費用	235,771	1,439,525	75,680	1,750,976	28,770,952	28,770,952	28,770,952	0		30,521,927
福利厚生費	34,976	180,846	119,764	335,587	2,242,891	2,242,891	2,242,891	0		2,578,478
職員被服費	4,988	23,306	13,265	41,559	448,713	448,713	448,713	0		490,271
旅費交通費	7,522	153,633	17,634	178,789	286,308	286,308	286,308	0		465,097
通信運搬費	38,695	1,340,308	274,573	1,653,576	7,407,523	7,407,523	7,407,523	0		9,061,099
減価償却費	0	216,524	53,236	269,760	14,538,180	14,538,180	14,538,180	0		14,807,940
消耗什器備品費	45,123	180,182	14,484	239,789	4,601,116	4,601,116	4,601,116	0		4,840,905
消耗品費	600,268	1,153,163	67,756	1,821,187	9,904,627	9,904,627	9,904,627	0		11,725,814
医薬品費	0	0	0	0	4,086,565	4,086,565	4,086,565	0		4,086,565
食糧費	0	28,843	0	28,843	937,415	937,415	937,415	0		966,258
給食材料費	0	0	0	0	25,051,631	25,051,631	25,051,631	0		25,051,631
修繕費	51,346	85,869	64,209	201,425	3,091,569	3,091,569	3,091,569	0		3,292,994
印刷製本費	178,856	230,169	3,331	412,355	478,850	478,850	478,850	0		891,206
燃料費	3,171	44,611	70,139	117,922	3,508,495	3,508,495	3,508,495	0		3,626,417
光熱水料費	55,748	232,998	17,895	306,641	31,914,811	31,914,811	31,914,811	0		32,221,452
賃借料	228,218	1,039,697	336,795	1,604,710	33,693,003	33,693,003	33,693,003	0		35,297,713
保険料	55,802	1,015,348	55,451	1,126,602	2,465,915	2,465,915	2,465,915	0		3,592,516
支払負担金	0	59,000	0	59,000	627,820	627,820	627,820	0		686,820
諸謝金	6,009	142,994	1,929	150,931	20,845	20,845	20,845	0		171,776
租税公課	862,167	924,957	276,424	2,063,548	3,066,605	3,066,605	3,066,605	0		5,130,152
報償費	0	180,000	0	180,000	0	0	0	0		180,000
委託費	17,496	1,503,749	5,616	1,526,861	73,847,709	73,847,709	73,847,709	0		75,374,570
会議費	0	28,940	0	28,940	0	0	0	0		28,940
地域交流費	0	258,102	0	258,102	0	0	0	0		258,102
研修費	30,002	35,224	47,530	112,756	726,613	726,613	726,613	0		839,368
諸会費	20,147	21,639	6,467	48,252	724,491	724,491	724,491	0		772,743
手数料	1,271,522	1,291,135	366,926	2,929,584	6,395,839	6,395,839	6,395,839	0		9,325,422
支払利息	3,063	3,290	983	7,336	10,626	10,626	10,626	0		17,962
雑費	9,105	9,780	2,923	21,808	423,136	423,136	423,136	0		444,944
管理費	0	0	0	0	0	0	0	39,495,723		39,495,723
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	6,788,140		6,788,140
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	10,169,330		10,169,330
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	485,566		485,566
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	1,987,665		1,987,665
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	829,914		829,914
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	713,134		713,134
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	105,793		105,793
職員被服費	0	0	0	0	0	0	0	15,086		15,086
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	22,751		22,751
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	91,197		91,197
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	36,332		36,332
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	136,484		136,484
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	348,626		348,626
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	155,306		155,306
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	31,385		31,385
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	9,593		9,593
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	168,621		168,621
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	652,964		652,964
保険料	0	0	0	0	0	0	0	59,896		59,896
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	1,270,975		1,270,975
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	2,604,764		2,604,764
委託費	0	0	0	0	0	0	0	9,168,120		9,168,120
研修費	0	0	0	0	0	0	0	90,746		90,746
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	60,937		60,937
手数料	0	0	0	0	0	0	0	3,455,596		3,455,596
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	9,265		9,265
雑費	0	0	0	0	0	0	0	27,537		27,537
経常費用計	17,615,231	58,895,596	28,449,549	104,960,376	1,096,056,566	1,096,056,566	1,096,056,566	39,495,723		1,240,512,665
当期経常増減額	△ 15,643,031	△ 15,908,566	△ 3,491,181	△ 35,042,778	66,261,922	66,261,922	66,261,922	△ 39,272,080		△ 8,052,936
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用										
固定資産除却損	0	0	0	0	839,445	839,445	839,445	12,775		852,220
経常外費用計	0	0	0	0	839,445	839,445	839,445	12,775		852,220
当期経常外増減額	0	0	0	0	△ 839,445	△ 839,445	△ 839,445	△ 12,775		△ 852,220
税引前当期一般正味財産増減額	△ 15,643,031	△ 15,908,566	△ 3,491,181	△ 35,042,778	65,422,477	65,422,477	65,422,477	△ 39,284,855		△ 8,905,156
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	3,711,900		3,711,900
当期一般正味財産増減額	△ 15,643,031	△ 15,908,566	△ 3,491,181	△ 35,042,778	65,422,477	65,422,477	65,422,477	△ 42,996,755		△ 12,617,056
II 指定正味財産増減の部										
受取補助金等										
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0		0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 1,993,573	△ 1,993,573	△ 1,993,573	0		△ 1,993,573
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	△ 1,993,573	△ 1,993,573	△ 1,993,573	0		△ 1,993,573

正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位：円)

科 目	その他会計							小計	法人会計	内部取引 消去	合計
	他1										
	通所介護	はつらつ通所 介護	定期巡回	ベルフラワー	御殿山地域包 括	小浜地域包括	介護保険事業				
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	200,728		200,728
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	200,728		200,728
特定資産運用益	0	0	80,040	0	0	0	80,040	80,040	0		80,040
特定資産受取利息	0	0	80,040	0	0	0	80,040	80,040	0		80,040
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		644,400
事業収益	120,075,840	32,352,481	37,537,411	396,260	59,488,019	43,206,661	1,153,721,323	1,153,721,323	0		1,222,994,521
受取補助金等	50,569	26,157	4,510,876	0	33,132	33,132	4,980,823	4,980,823	0		4,980,823
受取助成金	50,569	26,157	20,053	0	33,132	33,132	490,000	490,000	0		490,000
受取補助金	0	0	2,497,250	0	0	0	2,497,250	2,497,250	0		2,497,250
受取補助金等振替額	0	0	1,993,573	0	0	0	1,993,573	1,993,573	0		1,993,573
受取寄附金	413	214	164	0	270	270	4,000	4,000	0		4,000
雑収益	947,435	1,200	0	0	0	0	3,532,302	3,532,302	22,915		3,555,217
経常収益計	121,074,257	32,380,051	42,128,491	396,260	59,521,421	43,240,063	1,162,318,488	1,162,318,488	223,643		1,232,459,729
(2) 経常費用											
事業費	110,267,951	31,843,446	17,395,412	4,517,372	59,311,040	43,930,455	1,096,056,566	1,096,056,566	0		1,201,016,942
給料手当	25,564,948	9,780,389	10,953,941	1,869,492	21,938,996	15,800,582	405,439,034	405,439,034	0		437,985,291
臨時雇賃金	43,720,539	10,163,982	22,792	1,352,890	12,121,580	9,221,962	285,164,511	285,164,511	0		326,946,191
法定福利費	10,461,415	2,846,078	1,748,165	440,393	5,271,318	4,292,919	102,734,061	102,734,061	0		111,934,644
賞与引当金繰入額	4,123,354	1,375,749	737,079	104,400	2,327,825	1,726,725	43,446,713	43,446,713	0		47,401,734
退職給付費用	1,833,462	719,201	716,274	147,000	1,710,104	1,190,804	28,770,952	28,770,952	0		30,521,927
福利厚生費	194,349	65,768	28,138	1,404	103,638	70,125	2,242,891	2,242,891	0		2,578,478
職員被服費	15,707	924	708	6,102	1,170	5,511	448,713	448,713	0		490,271
旅費交通費	3,233	13,933	6,158	17,480	31,224	45,424	286,308	286,308	0		465,097
通信運搬費	510,572	223,390	202,527	22,055	701,347	345,517	7,407,523	7,407,523	0		9,061,099
減価償却費	1,178,476	670,717	2,003,954	45,537	70,500	94,761	14,538,180	14,538,180	0		14,807,940
消耗什器備品費	366,153	112,230	6,406	181,942	10,584	10,584	4,601,116	4,601,116	0		4,840,905
消耗品費	1,261,098	356,846	232,903	156,956	268,557	400,213	9,904,627	9,904,627	0		11,725,814
医薬品費	33,162	0	0	0	0	0	4,086,565	4,086,565	0		4,086,565
食糧費	609,659	327,375	0	0	0	381	937,415	937,415	0		966,258
給食材料費	0	0	0	0	0	0	25,051,631	25,051,631	0		25,051,631
修繕費	713,575	41,261	20,010	0	109,511	273,727	3,091,569	3,091,569	0		3,292,994
印刷製本費	3,715	133,154	1,473	0	14,314	14,314	478,850	478,850	0		891,206
燃料費	1,235,186	344,291	30,649	414	66,928	44,595	3,508,495	3,508,495	0		3,626,417
光熱水料費	4,640,584	351,222	7,915	0	177,905	193,077	31,914,811	31,914,811	0		32,221,452
賃借料	3,564,869	3,627,169	269,382	146,232	3,299,867	1,862,666	33,693,003	33,693,003	0		35,297,713
保険料	373,755	149,330	45,621	19,965	169,000	117,188	2,465,915	2,465,915	0		3,592,516
支払負担金	21,600	20,380	0	0	69,360	157,200	627,820	627,820	0		686,820
諸謝金	2,151	1,113	853	0	1,409	1,409	20,845	20,845	0		171,776
租税公課	310,319	160,475	122,764	0	202,002	202,002	3,066,605	3,066,605	0		5,130,152
報償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		180,000
委託費	8,669,153	13,446	18,484	0	9,858,504	7,363,380	73,847,709	73,847,709	0		75,374,570
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		28,940
地域交流費	0	0	0	0	0	0	0	0	0		258,102
研修費	26,741	5,556	22,259	1,000	7,037	7,037	726,613	726,613	0		839,368
諸会費	7,213	3,731	2,860	0	4,726	4,726	724,491	724,491	0		772,743
手数料	549,474	333,484	192,368	540	770,777	480,769	6,395,839	6,395,839	0		9,325,422
支払利息	1,097	567	435	0	718	718	10,626	10,626	0		17,962
雑費	272,394	1,686	1,293	3,570	2,136	2,136	423,136	423,136	0		444,944
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	39,495,723		39,495,723
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	6,788,140		6,788,140
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	10,169,330		10,169,330
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	485,566		485,566
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,987,665		1,987,665
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	829,914		829,914
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	713,134		713,134
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	105,793		105,793
職員被服費	0	0	0	0	0	0	0	0	15,086		15,086
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	22,751		22,751
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	91,197		91,197
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	36,332		36,332
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	136,484		136,484
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	348,626		348,626
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	155,306		155,306
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	31,385		31,385
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	9,593		9,593
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	168,621		168,621
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	652,964		652,964
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	59,896		59,896
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	1,270,975		1,270,975
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	2,604,764		2,604,764
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	9,168,120		9,168,120
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	90,746		90,746
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	60,937		60,937
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	3,455,596		3,455,596
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	9,265		9,265
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	27,537		27,537
経常費用計	110,267,951	31,843,446	17,395,412	4,517,372	59,311,040	43,930,455	1,096,056,566	1,096,056,566	39,495,723		1,240,512,665
当期経常増減額	10,806,306	536,605	24,733,079	△ 4,121,112	210,381	△ 690,392	66,261,922	66,261,922	△ 39,272,080		△ 8,052,936
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
その他臨時収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用											
固定資産除却損	281,962	12,775	3,650	5,475	20,075	14,600	839,445	839,445	12,775		852,220
経常外費用計	281,962	12,775	3,650	5,475	20,075	14,600	839,445	839,445	12,775		852,220
当期経常外増減額	△ 281,962	△ 12,775	△ 3,650	△ 5,475	△ 20,075	△ 14,600	△ 839,445	△ 839,445	△ 12,775		△ 852,220
税引前当期一般正味財産増減額	10,524,344	523,830	24,729,429	△ 4,126,587	190,306	△ 704,992	65,422,477	65,422,477	△ 39,284,855		△ 8,905,156
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	3,711,900		3,711,900
当期一般正味財産増減額	10,524,344	523,830	24,729,429	△ 4,126,587	190,306	△ 704,992	65,422,477	65,422,477	△ 42,996,755		△ 12,617,056
II 指定正味財産増減の部											
受取補助金等											
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
一般正味財産への振替額	0	0	△ 1,993,573	0	0	0	△ 1,993,573	△ 1,993,573	0		△ 1,993,573
当期指定正味財産増減額	0	0	△ 1,993,573	0	0	0	△ 1,993,573	△ 1,993,573	0		△ 1,993,573

貸借対照表

平成29年 3月31日現在

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	57,705,556	29,330,644	28,374,912
未収金	182,531,208	179,111,762	3,419,446
未収収益	46,275	107,838	△ 61,563
前払費用	788,600	922,885	△ 134,285
前払替金	3,425,848	1,160,364	2,265,484
立替金	80,378	137,256	△ 56,878
仮払金	48,080		48,080
流動資産合計	244,625,945	210,770,749	33,855,196
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
能力開発積立資産	12,148,629	12,148,629	0
減価償却積立資産	69,083,682	83,739,115	△ 14,655,433
繕積立資産	83,845,611	117,466,684	△ 33,621,073
車両運搬具	53,968	162,064	△ 108,096
什器備品	1,383,780	2,301,543	△ 917,763
ソフトウェア	3,306,366	4,274,080	△ 967,714
特定資産合計	169,822,036	220,092,115	△ 50,270,079
(3) その他固定資産			
建物附属設備	3,272,427	3,470,146	△ 197,719
構築物	29,154,702	22,815,484	6,339,218
車両運搬具	12,004,451	13,566,072	△ 1,561,621
什器備品	2,542,984	3,205,907	△ 662,923
ソフトウェア	9,778,451	9,935,260	△ 156,809
敷金	1,730,776	2,458,892	△ 728,116
敷金	583,000	313,000	270,000
保証金	698,000	540,000	158,000
出資金	100,000	100,000	0
長期前払費用	0	280,000	△ 280,000
その他固定資産合計	59,864,791	56,684,761	3,180,030
固定資産合計	429,686,827	476,776,876	△ 47,090,049
資産合計	674,312,772	687,547,625	△ 13,234,853
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	61,779,107	80,005,337	△ 18,226,230
未払法人税等	3,711,900	7,219,300	△ 3,507,400
未払消費税等	3,717,800	702,000	3,015,800
未払費用	18,230,837	5,569,253	12,661,584
前受金	57,600	3,600	54,000
預り金	7,655,063	4,754,294	2,900,769
賞与引当金	48,231,648	43,095,220	5,136,428
1年内返済予定リース債務	667,126	659,173	7,953
流動負債合計	144,051,081	142,008,177	2,042,904
2. 固定負債			
リース債務	1,244,043	1,911,171	△ 667,128
固定負債合計	1,244,043	1,911,171	△ 667,128
負債合計	145,295,124	143,919,348	1,375,776
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
定期預金	200,000,000	200,000,000	0
車両運搬具	53,968	162,064	△ 108,096
什器備品	1,383,780	2,301,543	△ 917,763
ソフトウェア	3,306,366	4,274,080	△ 967,714
指定正味財産合計	204,744,114	206,737,687	△ 1,993,573
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(4,744,114)	0	△ 4,744,114
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	324,273,534	336,890,590	△ 12,617,056
(うち特定資産への充当額)	(165,077,922)	(220,092,115)	55,014,193
正味財産合計	529,017,648	543,628,277	△ 14,610,629
負債及び正味財産合計	674,312,772	687,547,625	△ 13,234,853

財産目録

平成29年 3月31日現在

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として	391,900	
		職員食代として預ったもの	380,000	
	預金	郵便貯金 郵便貯金 (1120-3-68145)	11,900	1,266,697
			運転資金として	1,266,697
		普通預金	56,046,959	
		三菱東京UFJ銀行 宝塚中山支店 (3680612)	55,884,036	
		尼崎信用金庫 宝塚支店 (358308)	3,184	
		尼崎信用金庫 宝塚支店 (440244)	152,927	
		池田泉州銀行 逆瀬川支店 (91177)	6,812	
		未収金	主として介護報酬など	182,531,208
未収収益	定期預金利息の未収分	46,275		
前払金	4月分の前払家賃・駐車場代	788,600		
前払費用	労働保険料、保険料 他	3,425,848		
立替金	依頼会員より	80,378		
仮払金	提供会員報酬の立替払い 他	48,080		
流動資産合計			244,625,945	
(固定資産)				
基本財産				
預金	定期預金 尼崎信用金庫 宝塚支店 池田泉州銀行 逆瀬川支店	運用益を介護保険事業等の 財源として使用している	200,000,000	
			101,000,000	
			99,000,000	
特定資産				
能力開発積立 資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行 宝塚中山支店 (1061492)	介護保険事業等の積立資産で あり、能力開発資金として管理 されている預金	12,148,629	
減価償却積立 資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行 宝塚中山支店 (1129521)	固定資産取得のため積立資産 として管理されている預金	69,083,682	
修繕積立資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行 宝塚中山支店 (1129539)	介護保険事業等の積立資産で あり、資産修繕資金として管理 されている預金	83,845,611	
車両運搬具 什器備品 ソフトウェア		定期巡回随時対応型訪問介護 看護事業(補助金事業)に使用 している	53,968 1,383,780 3,306,366	
その他 固定資産				
建物 建物附属設備 構築物 車両運搬具 什器備品 ソフトウェア 敷金 保証金 出資金	3,373.44㎡ 宝塚市小浜4-5-6	介護保険事業等の施設に使用 している	3,272,427	
			29,154,702	
			12,004,451	
			2,542,984	
			9,778,451	
			1,730,776	
			583,000	
	698,000			
		100,000		
固定資産合計			429,686,827	
資産合計			674,312,772	

財産目録

平成29年 3月31日現在

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	宝塚市医師会他 計65件に対する 未払額 他	介護保険事業等に供する備品 購入等の未払分 他	61,779,107
未払法人税等			3,711,900
未払消費税等			3,717,800
未払費用			18,230,837
前受金	提供会員より	平成29年度年会費	57,600
預り金		主として源泉所得税、住民税の 預り分	7,655,063
賞与引当金		従業員274名に対する賞与の 支払いに備えたもの	48,231,648
1年内返済予定 リース債務	車両運搬具		667,126
流動負債合計			144,051,081
(固定負債)			
リース債務	車両運搬具		1,244,043
固定負債合計			1,244,043
負債合計			145,295,124
正味財産			529,017,648

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(建物、構築物)・・・定額法による。

有形固定資産(建物附属設備)・・・定率法による。

ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法による。

有形固定資産(車両運搬具、什器備品)・・・定率法による。

無形固定資産(ソフトウェア)・・・定額法による。

リース資産(所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産)

・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
能力開発積立資産	12,148,629	87,600	87,600	12,148,629
減価償却積立資産	83,739,115	988,200	15,643,633	69,083,682
修繕積立資産	117,466,684	679,446	34,300,519	83,845,611
車両運搬具	162,064	0	108,096	53,968
什器備品	2,301,543	0	917,763	1,383,780
ソフトウェア	4,274,080	0	967,714	3,306,366
小 計	220,092,115	1,755,246	52,025,325	169,822,036
合 計	420,092,115	1,755,246	52,025,325	369,822,036

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	200,000,000	(200,000,000)	0	—
小 計	200,000,000	(200,000,000)	0	—
特定資産				
能力開発積立資産	12,148,629	0	(12,148,629)	—
減価償却積立資産	69,083,682	0	(69,083,682)	—
修繕積立資産	83,845,611	0	(83,845,611)	—
車両運搬具	53,968	(53,968)	0	—
什器備品	1,383,780	(1,383,780)	0	—
ソフトウェア	3,306,366	(3,306,366)	0	—
小 計	169,822,036	(4,744,114)	(165,077,922)	—
合 計	369,822,036	(204,744,114)	(165,077,922)	—

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
車両運搬具	265,280	211,312	53,968
什器備品	3,003,949	1,620,169	1,383,780
ソフトウェア	4,838,579	1,532,213	3,306,366
小 計	8,107,808	3,363,694	4,744,114
その他固定資産			
建物	4,295,500	1,023,073	3,272,427
建物附属設備	56,337,027	27,182,325	29,154,702
構築物	30,790,830	18,786,379	12,004,451
車両運搬具	9,371,091	6,828,107	2,542,984
什器備品	54,784,563	45,006,112	9,778,451
ソフトウェア	4,723,725	2,992,949	1,730,776
小 計	160,302,736	101,818,945	58,483,791
合 計	168,410,544	105,182,639	63,227,905

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
定期巡回事業補助金	宝塚市	6,737,687	0	1,993,573	4,744,114	-
訪問看護ステーション等参入促進補助事業補助金	兵庫県	0	497,250	497,250	0	-
地域サポート型施設等定期巡回サービス参入促進モデル事業補助金	兵庫県	0	2,000,000	2,000,000	0	-
障害者トライアル雇用奨励金	兵庫労働局	0	240,000	240,000	0	-
特定求職者雇用開発助成金	兵庫労働局	0	250,000	250,000	0	-

6 リース取引関係

(ファイナンス・リース取引)

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容:車両運搬具

(リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引関係)

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位:円)

	車両運搬具	什器備品
取得価額相当額	5,008,022	4,185,888
減価償却累計額相当額	4,242,908	3,255,691
期末残高相当額	765,114	930,197

(2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位:円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	1,508,224	240,872	1,749,096

(3) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位:円)

支払リース料	2,289,900
減価償却費相当額	2,194,543
支払利息相当額	38,938

(4) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法による。

(5) 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法による。

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	1,993,573
合計	1,993,573

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略しております。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	43,095,220	48,231,648	43,095,220	0	48,231,648
合 計	43,095,220	48,231,648	43,095,220	0	48,231,648

監 査 報 告 書

一般財団法人宝塚市保健福祉サービス公社

監査報告

平成29年5月29日

一般財団法人 宝塚市保健福祉サービス公社
理事長 井上 芳子 殿

監事 柴崎 崇



監事 岩木 栄二



私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事務所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表等の監査結果

財務諸表等は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上